

# 白木の祭壇を用いない盆飾り

「白木の祭壇を用いない場合の初盆飾り」  
「毎年の盆飾り」のご参考になさってください。

甲賀水口店掲載

## 「一般的な家庭でのお盆飾りをご紹介」

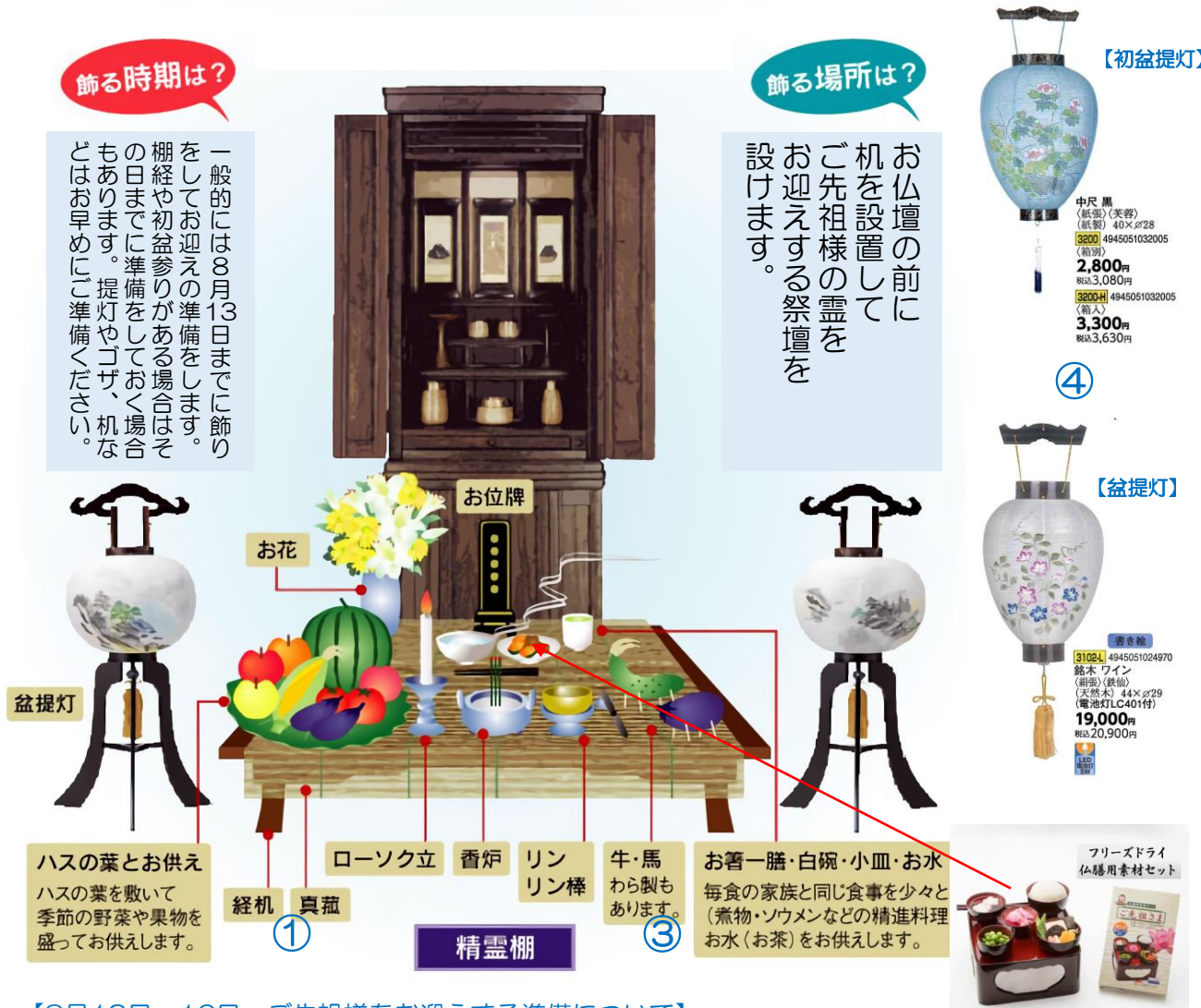
地域によって習慣がありますので、一般的な飾り方の一例を紹介します。

### 飾る時期は？

一般的には8月13日までに飾りをして迎えの準備をします。棚経や初盆参りがある場合はその日までに準備をしておく場合もあります。提灯やゴザ、机などはお早めにご準備ください。

### 飾る場所は？

お仏壇の前に机を設置してご先祖様の霊をお迎えする祭壇を設けます。



**盆提灯**  
ハスの葉とお供え  
ハスの葉を敷いて季節の野菜や果物を盛ってお供えします。

**①**  
経机 真菰

**精霊棚**  
ローソク立 香炉 リン  
リン 檜

**③**  
牛・馬  
わら製もあります。

**お箸一膳・白碗・小皿・お水**  
毎食の家族と同じ食事を少々と(煮物・ソウメンなどの精進料理お水(お茶)をお供えします。

**【初盆提灯】**  
中尺 黒  
(紙製) (天幕) 40×28  
3200 4945051032005  
(箱別) 2,800円  
税込3,080円  
3200H 4945051032005  
(箱入) 3,300円  
税込3,630円

**④**  
**【盆提灯】**  
青き絵  
3124L 4945051024970  
銘木 ワイン  
(絹糸) (鉄山) 44×29  
(天然木) (電池付) (LED)  
19,000円  
税込20,900円

フリーズドライ  
仏膳用素材セット

### 【8月13日～16日 ご先祖様をお迎えする準備について】

- ①お仏壇の前に、経机や木製棚などを置き、その上に真菰(ゴザ)を敷いて、「精霊棚」をつくります。精霊棚に、お位牌、ローソク立、香炉、リンを置き、お花、季節の野菜や果物、お水、煮物やソウメンなどの精進料理、故人の生前好物などをお供えします。精霊棚の両脇には、絵柄の入った盆提灯(行灯)を飾ります。
- ②ハスの葉の上に、季節の野菜や果物などを盛ってお供えします。かぼちゃ、とうもろこし、トマト、キュウリ、ナスなど、季節の野菜や果物をハスの葉の上に盛ってお供えします。お盆特有のお供えとして、ハスの葉の上に洗米などを盛り、ほおずきなどを添えてお供えすることもあります。
- ③キュウリとナスに、箸(麻がら)で4本足を付け、故人の霊やご先祖様が乗る「馬(キュウリ)と牛(ナス)」に見立てたものをお飾りします。迎えるときは「足の速い馬で少しでも早く家に来てもらうように」、送るときは「名残惜しいので足の遅い牛でゆっくり帰ってもらうように」という意味が込められています。
- ④故人の霊が帰ってくるお盆なので、迷わぬように軒先や仏間に盆用の提灯を吊します。初盆は「初盆提灯」ですが、翌年のお盆からは毎年使える「盆提灯」を用意してご先祖様をお迎えします。